



第47回

全国育樹祭

FUKUI 2024

育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地

実施計画書【概要版】

令和6年3月

第47回全国育樹祭福井県実行委員会

開催方針

全国育樹祭とは

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発し、活力ある森林を次の世代につなげていくことを目的として、昭和52年から毎年秋季に行われている全国行事です。全国植樹祭を開催したことがある都道府県において、国土緑化推進機構との共催で行われています。

<福井県のこれまでの開催>

第13回全国植樹祭（昭和37年）

第4回全国育樹祭（昭和55年）

第60回全国植樹祭（平成21年）

第47回全国育樹祭（令和6年）

森林・林業に関するこれまでの取組み

- 主伐・再造林による森林資源の循環利用
- 県産材の積極的な利用
- 森林の多様な活用による山村の振興
- 子どもたちへの森林環境教育の推進
- 災害に強い森づくり

第47回全国育樹祭の開催

- 「緑と花の県民運動」を一層推進
- 森林の大切さや木の良さ、木を使うことの意義を再認識

「木を伐って使い、植え育てる」機運を醸成

美しく豊かな水と緑に恵まれたふるさとを
次世代に引き継ぐ

大会テーマ

育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地

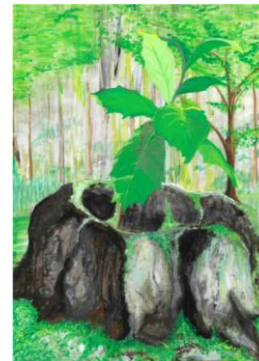
- 作者 いのうえ やすし 井上 靖 さん（神奈川県小田原市在住）
- 講評 新たな芽吹きがやがて緑の大地となるように、育樹活動を通して大切に育てていこうという思いが表現されています。大きく成長した木々からもたらされる様々な恵みは、私たちの豊かで幸せな暮らしにつながっていくというメッセージが感じられます。

シンボルマーク



- 作者 みやがわ 宮川 さやか さん（長野県長野市在住）
- 講評 まず一目見て、福井を象徴する「F」が際立ったデザインに目が留まります。一般的な樹木のイメージは「緑色」だが、その源となる「水」を想起する青緑色が新鮮で、持っている種から芽吹いた若葉色がさらに引き立っています。九頭竜川を題材にした個性的な「F」のシンボルマークは、大会テーマとの相乗効果で、福井から発信する新たな独自性が感じられます。

大会ポスター（原画）



- 作者 みたむら くみ 三田村 空美 さん（越前市南越中学校1年【令和4年度当時】）
- 講評 朽ち果てたかのような切り株から、新しい命が芽吹くドラマチックな森のシーンがとてもみずみずしい。まさに今世界が目標とする、SDGsに対応するような見事な視点です。人の作為や想像を超えた、自然の雄大な生命力を感じさせる表現は大会テーマと呼応する、福井大会にふさわしい広報ポスターです。

第47回全国育樹祭 実施計画書【概要版】

開催日・場所

1 全国育樹祭行事

主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構

(1) お手入れ行事

ア 開催日 2024年(令和6年)10月19日(土)
 イ 会場 一乗谷朝倉氏遺跡(福井市城戸/内町)
 ウ 参加者 約350人

(2) 式典行事

ア 開催日 2024年(令和6年)10月20日(日)
 イ 会場 福井県産業振興施設(サンドーム福井)
 (越前市瓜生町・鯖江市宮前2丁目)
 ウ 参加者 約4,000人

(3) 懇談会(歓迎レセプション)

ア 開催日 2024年(令和6年)10月19日(土)
 イ 会場 未定
 ウ 参加者 約400人

2 併催行事

(1) 育林交流集会

ア 主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構
 イ 開催日 2024年(令和6年)10月19日(土)
 ウ 会場 プラザ萬象
 エ 参加者 約500人

(2) 全国緑の少年団活動発表大会

ア 主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構
 イ 開催日 2024年(令和6年)10月19日(土)
 ウ 会場 福井県県民ホール(AOSSA 8階)
 エ 参加者 約300人

3 記念行事

(1) 森林・林業・環境機械展示実演会

ア 主催 福井県、一般社団法人林業機械化協会
 イ 開催日 2024年(令和6年)10月20日(日)
 ~21日(月)
 ウ 会場 スキージャム勝山
 エ 参加者 約17,000人

(2) 県民育樹行事

ア 主催 福井県
 イ 開催日 2023年(令和5年)6月~11月
 ウ 会場 福井県内各地区
 エ 参加者 約16,000人

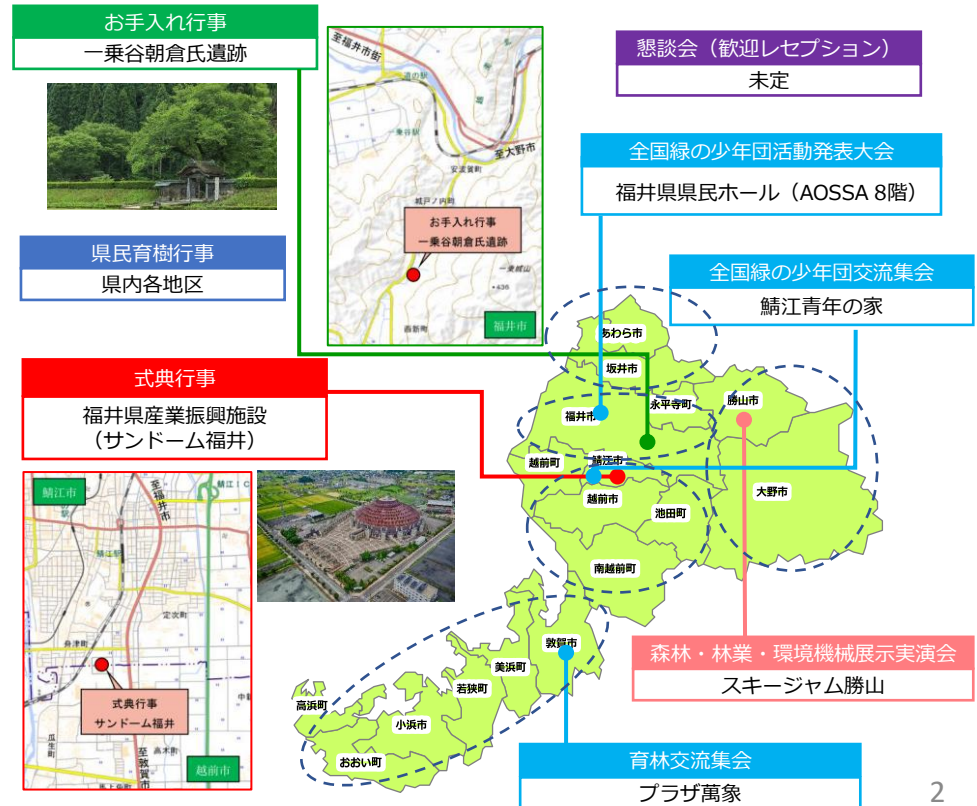
(3) その他の記念行事

【国民参加の森林づくりシンポジウム】

ア 主催 福井県、公益財団法人森林文化協会、
 公益社団法人国土緑化推進機構、株式会社朝日新聞社
 イ 開催日 2023年(令和5年)11月26日(日)
 ウ 会場 ハートピア春江 大ホール
 エ 参加者 約300人

【福井県緑の少年団活動発表大会】

ア 主催 福井県、公益社団法人福井県緑化推進委員会
 イ 開催日 2023年(令和5年)12月20日(水)
 ウ 会場 福井県県民ホール(AOSSA 8階)
 エ 参加者 約220人



お手入れ行事の概要

- (1) 開催日 令和6年10月19日(土)
- (2) 会場 一乗谷朝倉氏遺跡(福井市城戸/内町)

お手入れ行事会場 拡大図



【お手植え樹木の状況】

- (3) 参加者 約350人
中央推薦、県知事推薦、福井市長推薦、県内林業関係団体、協賛企業、スタッフ

(4) 次第

記念育樹活動	
特別接遇者等による育樹活動	会場内の樹木に施肥および記念撮影 介添え：県内緑の少年団等
お手入れ行事	
皇族殿下御着	先導：福井県知事 御出迎え：大会会長(参議院議長)、(公社)国土緑化推進機構理事長 先行：県内緑の少年団
パネル展示御覧	説明：県内緑の少年団 第60回全国植樹祭(平成21年)の様子等
お手入れ	皇族殿下による、天皇后両陛下のお手植え木への施肥等 介添え：県内緑の少年団、県内高校生
皇族殿下御発	先導：福井県知事 御見送り：大会会長(参議院議長)、(公社)国土緑化推進機構理事長

(5) お手入れ内容

ア お手入れ対象樹木

樹種：アカマツ、スダジイ
樹齢：16年(令和6年3月時点)

イ お手入れ作業

皇族殿下による施肥等



◀お手入れの様子
※第45回全国育樹祭

ウ お手入れ道具

手鋸、肥料入れ、鋤
お手入れ道具には福井県産材を使用します。



第45回全国育樹祭 お手入れ道具▶

<会場設営>

会場となる一乗谷朝倉氏遺跡は特別史跡に指定されていることから、仮設物は必要最小限度にとどめ、周辺の景観および遺構に影響を与えないよう十分配慮します。また、使用する木材には福井県産材を活用します。

【お手入れ行事
会場イメージ】



県内の高校生が育成した花を設置します。



【マリーゴールド】



【ペチュニア】

式典行事の概要

- (1) 開催日 令和6年10月20日(日)
- (2) 会場 福井県産業振興施設(サンドーム福井) (越前市瓜生町・鯖江市宮前2丁目)
- (3) 参加者 約4,000人

区分	人数	内容
県外参加者	約 800人	中央推薦、各都道府県知事推薦等
県内参加者	約2,000人	実行委員会会長選考、市町推薦、一般公募等
出演者・運営スタッフ等	約1,200人	

(4) 次第

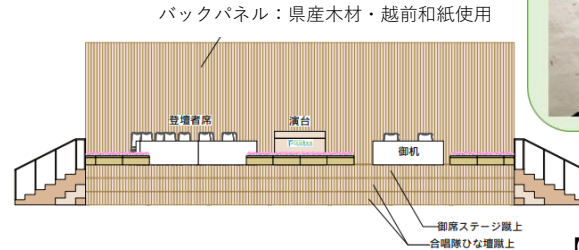
式次第	行事概要
■プロローグ	
オープニングアトラクション 【悠久の森～ふくい響き】	悠久の歴史と文化が息づく福井県への歓迎と式典に向けた期待感を高めるアトラクションの展開、会場内にふくいの森林の没入空間を創出
福井県紹介映像	
奉迎準備	インターバル
■式典	
皇族殿下御着	
開会のことば	(公社)国土緑化推進機構副理事長
黙祷	能登半島地震で亡くなられた方への黙祷
三旗・緑の少年団入場	三旗・緑の少年団入場：県内緑の少年団
国歌斉唱・三旗掲揚	
主催者あいさつ	大会会長(参議院議長)、福井県知事
歓迎のことば	福井県議会議長、越前市長
皇族殿下のおことば	皇族殿下
表彰	緑化等功労者へ感謝状等を贈呈 贈呈者：大会会長(参議院議長)、農林水産大臣、 (公社)国土緑化推進機構理事長、福井県知事
緑の贈呈	全国緑の少年団活動発表大会の発表団体へ苗木を贈呈
緑の少年団活動発表	県代表の緑の少年団の活動発表
メインテーマアトラクション	「森と木を活用するしあわせ」を紹介し、オリジナルソングの大合唱とオリジナルダンスによる華やかなシーンを創出
大会宣言	(公社)国土緑化推進機構理事長
次期開催県あいさつ	宮城県知事
閉会のことば	鯖江市長
皇族殿下御発	
■エピローグ	
エピローグアトラクション	林業を担う若い世代、未来を担う子どもたちのメッセージに合わせ、ふくいの元気と躍動を伝える若い世代のエルでエピローグアトラクションを展開

【式典行事会場イメージ】



【式典ステージ 立面図】

- ステージ背面には県産木材を使用したバックパネルを配置し、その装飾には丈夫さと美しさを併せ持つ「越前和紙」を使用し福井県らしさを演出します。



会場のエントランス部分には、福井県産材を活用したウエルカムオブジェを設置します。また、多くの県民の「森林への想い」が詰まったメッセージプレートも併せて展示します。



【木製メッセージプレート】



【プレート作成の様子】

【会場飾花】

県内の高校生や事業者が育成した花を設置します。



【マリゴールド】



【ナデシコ】



【菊】

アトラクションの概要



演出テーマ

響き合う、森と木と人の物語

ふくい森林で繰り上げられる時空を超えた壮大な物語の構成

■プロローグ 悠久の森～ふくいの響き

太古の響き

照明と音響効果を十二分に発揮し、恐竜が会場を歩き回る雰囲気演出

言葉の響き

紫式部が詠んだ和歌と共に越前和紙を紹介する



文化の響き

太鼓等の伝統芸能（福井農林高校郷土芸能部）



そのほか、福井の魅力映像やビデオメッセージ、お手入れ行事の紹介映像など



福井の魅力紹介映像では、特産物や福井の観光地などを紹介

■メインテーマアトラクション 蘇る栄華～しあわせの継承

第一幕

朝倉氏の栄華を訪ねて

- ナビゲーター（津田氏）とトークゲスト（今村氏）が登場、前日のお手入れ会場である「一乗谷朝倉氏遺跡」の紹介、そして当時の一乗谷に暮らす人々への想い、豊かでしあわせな暮らしを語る
- 「越前漆器」「越前筆筒」など、木と人のふれあいとそこから誕生した伝統工芸品を紹介



俳優
津田 寛治さん



直木賞作家（映像出演）
今村 翔吾さん

第二幕

受け継がれし木の文化

- マリンバとハーブが奏でられる中、本県独自の林業の取り組み「Fukui Forest Design」を紹介し、木の価値向上に携わる人々を紹介



マリンバ演奏
平岡 愛子さん



マリンバ演奏
山崎 智里さん



ハーブ演奏
佐々木 美香さん

第三幕

森と木の活用～広がるしあわせ

- 森と木に親しむ人々が登場し、そこに音楽隊と華やかなダンサーたちも加わり、森や木の大切さを伝えるオリジナルソングを合唱
- メインテーマアトラクションの最後を飾る、印象的なフィナーレを演出



シンガーソングライター
ヒナタココさん

■エピローグ 未来に続く、しあわせの森

林業の担い手や森と木に親しむ子どもたちからのメッセージ、福井の元気と躍動を伝える未来へのエール

懇談会（歓迎レセプション）の概要

皇族殿下のご臨席を仰ぎ、大会関係者を招待し、全国育樹祭での各種表彰者に祝意を表す場として懇談会（歓迎レセプション）を開催します。

- (1) 主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構
- (2) 開催日 令和6年10月19日（土）
- (3) 会場 未定
- (4) 参加者 約400人

■第46回全国育樹祭・茨城大会



皇族殿下
大会会長（参議院議長）、農林水産大臣、林野庁長官、(公社)国土緑化推進機構理事長、福井県知事、福井県議会議長、福井県関係者、福井県市町関係者、緑化等功労者、林業・木材関係団体代表者等

(5) 次第

項目	内容等
皇族殿下御着	先導：福井県知事 お出迎え：参議院議長、農林水産大臣、林野庁長官、(公社)国土緑化推進機構理事長、宮城県知事、福井県議会議長
開会のことば	福井県議会議長
主催者あいさつ	大会会長（参議院議長）
乾杯	福井県知事
歓談	皇族殿下による緑化等功労者へのお声掛け、歓談
皇族殿下御発	先導：福井県知事 お見送り：参議院議長、(公社)国土緑化推進機構理事長

育林交流集会

県内外の林業・木材産業の関係者や次代を担う学生など、森林・林業に高い関心を持つ人たちを対象として、森林づくりや木材利活用等をテーマとした優良事例報告を行います。

- (1) 主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構
- (2) 開催日 令和6年10月19日（土）
- (3) 会場 プラザ萬象
- (4) 参加者 約500人
- (5) 次第

■第46回全国育樹祭・茨城大会



項目	内容・出演者等
主催者あいさつ	(公社)国土緑化推進機構
来賓祝辞	林野庁・(一社)全国林業改良普及協会
歓迎のことば	敦賀市
事例報告	(報告者調整中)
閉会のことば	福井県

全国緑の少年団活動発表大会

全国から選出された緑の少年団が一堂に集い、森林の大切さや日頃の活動の取り組み、地域の特色ある活動について発表を行います。また、大会終了後は団員同士の交流を深めるため、交流集会を行います。

【活動発表大会】

- (1) 主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構
- (2) 開催日 令和6年10月19日（土）
- (3) 会場 福井県県民ホール（AOSSA 8階）
- (4) 参加者 約300人
- (5) 次第



特別講演 講演者 野口 健氏

項目	内容・出演者等
発表団入場・各団紹介	緑の少年団
主催者あいさつ	福井県・(公社)国土緑化推進機構
歓迎のことば	福井市
励ましのことば	林野庁
活動発表	緑の少年団（全国選出5団）
特別講演	アルピニスト 野口 健氏
みどりの奨励賞 表彰式	緑の少年団（全国選出5団）
講評	(公社)国土緑化推進機構
緑の少年団育成功労者 表彰式	団体・個人
閉会のことば	(公社)国土緑化推進機構

■第46回全国育樹祭・茨城大会



【交流集会】

- (1) 主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構
- (2) 開催日 令和6年10月19日（土）～20日（日）
- (3) 会場 鯖江青年の家
- (4) 参加者 約200人
- (5) 内容 県内外の緑の少年団が交流を深めるためのレクリエーション等

■第46回全国育樹祭・茨城大会



記念行事 森林・林業・環境機械展示実演会

充実する国内の森林資源の活用には欠かせない高性能林業機械や、日進月歩で技術が進み活用が期待される情報関連機器等、森林林業・木材産業の効率化・高度化に資する関連メーカー等が最新技術を展示実演します。

- (1) 主催 福井県、一般社団法人林業機械化協会
- (2) 開催日 令和6年10月20日(日)、21日(月)
- (3) 会場 スキージャム勝山
- (4) 参加者 約17,000人
- (5) 次第



10月20日(日)

内容	出演者等
主催者あいさつ	(一社)林業機械化協会
来賓あいさつ	林野庁
歓迎のあいさつ	勝山市
テープカット	福井県、(一社)林業機械化協会、勝山市等
展示・実演	国内外の林業機械メーカー等

10月21日(月)

内容	出演者等
展示・実演	国内外の林業機械メーカー等

■第46回全国育樹祭・茨城大会



スケジュール

令和6年(2024年)秋季の開催に向け、記念行事の開催や会場の整備、実施計画の策定、リハーサルの実施など、計画的に準備を進めていきます。

年度	月	大会開催計画	リハーサル等	会場関係	
令和5年度	10月			お手入れ行事会場の整備等	
	11月	国民参加の森林づくりシンポジウム			
	12月	福井県緑の少年団活動発表大会			
	1月				
	2月				
	3月	実施計画の決定・公表			
令和6年度	4月	公募参加者の募集	カウントダウンイベント 大会実施本部設置		仮設物の設置
	5月		プレイベント		
	6月				
	7月		各種練習会・研修会		
	8月				
	9月		式典行事リハーサル		
	10月	10月19日 第47回全国育樹祭(お手入れ行事) 10月20日 第47回全国育樹祭(式典行事) 10月19日~21日 併催・記念行事	お手入れ行事 および式典行事 総合リハーサル 前日リハーサル		
	11月				
	12月				
	1月				
2月					
3月		記録誌の発行			